

京都府「教師力養成講座」が新しくなりました！

Renewal

教師力養成講座Ⅰ（基礎力養成講座）

京都府の教育や、教員になるための基本的な知識や技能について学ぶことを目的とした講座

■実施期間： 2月～5月

■内容

- ①「夢・未来」講座（対面8回 オンデマンド1回）
授業づくり、学習評価、児童生徒理解、保護者対応等、学校現場の状況に基づいた特別講義

②学校現場体験（希望者のみ）

■受講料無料

■受講資格

大学2年生、大学3年生、大学院1年生に相当する教員を目指している方

■定員 70名程度（多い場合は書類選考）

京都府と他府県で迷っている方も一緒に学べます。

教師力養成講座Ⅰ
修了証

3年生等
チャレンジ
選考試験

養成講座Ⅰ
出願

【受講イメージ①】 2年生から計画的に受講する場合

1年 → 2年

【受講イメージ②】 3年生で一気に受講する場合

教師力養成講座Ⅱ（実践力養成講座）

学校現場で必要となる知識や技術の習得と実践の往還により、実践力を養成する講座

■実施期間： 2月～5月

■内容

- ①「夢・未来」講座（対面7回 オンデマンド1回）
学級経営、ICTを用いた授業実践、道徳教育、保護者対応等、学校現場の実践に基づいた特別講義

②教育実践演習（16日間以上の演習）

■受講料無料

■受講資格

京都府の公立学校の教員を目指す大学3年生または大学院1年生等で、かつ出願要件※を満たす人

■定員 70名程度（書類・筆記・面接による選考試験あり）

未来の後輩教員を目指す学生をチーム京都府がサポート

教員採用
選考試験

3年生等
チャレンジ

養成講座Ⅱ
出願

採用試験

3年

4年

養成講座Ⅰ・Ⅱ
同時出願

採用試験

■変更のポイント

- 講座を『広範に学ぶことができる講座』と『京都府の教員を目指し実践力をつける講座』に再構成したことで、**2年生から段階的に受講可能**となった。
- 自身の大学生活に合わせて、**講座の受け方を選べる**ようになった。
- 他府県と迷っている人でも、京都府の教育について学ぶ機会ができた。
- 体系的な講座の受講で**教員採用選考試験に繋がる**。

■教師力養成講座Ⅰを修了すると…

→教師力養成講座Ⅰの修了証を発行

■教師力養成講座Ⅰの修了証を持っている人と3年生等チャレンジ選考で小論文試験に合格している人は…

→教師力養成講座Ⅱの選考に係る小論文試験を免除

※教師力養成講座Ⅱに係る出願要件（■必須要件、□選択要件）

- 京都府（京都市除く）公立小・中・義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員を強く志望し原則として全講座に出席できること。
- 大学3年生または大学院1年生等
- 教員養成サポートセミナー、大学の教職インターンシップ等修了者
- 学校ボランティア等の経験が10日以上ある方
- 京都府「教職へのとびら」講座に係るオンデマンド講座の受講とレポート提出、学校現場体験を5日以上実施している方
- 教師力養成講座Ⅰの修了者で、かつ学校ボランティア等の経験が5日以上ある方

■教師力養成講座Ⅱのポイント

- ① 講座の再構成により、講座実施期間の時間的制限を緩和。実践力を身に付けるために学校現場での実践演習時間、教員採用試験の学習のための時間、アルバイトのための時間を確保すること等ができるようになった。
- ② 教師力養成講座Ⅱを良好な成績で修了し、所属大学の推薦を得た学生については、該当の校種・教科における「京都府『教師力養成講座』修了生に係る大学推薦特別選考」の対象とすることにしています。

教師力養成講座Ⅰスケジュール

10月	募集要項発表
12月	選考結果通知（書類選考）
2月	講座スタート
5月	講座修了
6月	3年生等チャレンジ選考試験

教師力養成講座Ⅱスケジュール

10月	募集要項発表
11月	選考試験（小論文・面接）
12月	選考結果通知
2月	講座スタート
5月	講座修了
6月	教員採用試験

学びを力に、未来の教師へ

それが 京都府『教師力養成講座』

